

まだまだ、 家の男たちに 任せられん!



あなたの命は、家族にとっても大切な命。

参加費
無料

10/17 健康マイレージが貯まる! 市民公開講座
(土) 「乳がんの早期発見・予防について」

●13:00~15:00(開場12:30) 対象:北九州市民および近隣の方々約80名

●KMMビル4F 第4会議室 (北九州市小倉北区浅野2丁目14-1)



小倉記念病院
乳がん看護認定看護師
橋本 香

早期発見が命を救う!

みなさんに、早期発見の大切さを知っていただきたくて、乳がんを体験された方のお手紙をご紹介します。

私は、今年の2月に左乳房全摘術を受けました。病名は、非浸潤性乳管がんでした。

毎年、健康診断で乳房エコーは受けしていました。昨年1月、初めてマンモグラフィーを受けたのですが、検査を受けたことに満足し、結果を確認しないまま封筒を開いたのは数ヵ月後。そこには、「左乳房石灰化 判定D 精密検査要」と書かれていました。それなのに、しこりも無いし、大丈夫だろうと勝手に判断し、再検査を受けませんでした。

健診でのマンモグラフィーは2年毎しか受けられない為、昨年12月の健診は、対象外でした。しかしその時、市から無料健診の黄色い封筒が届いていたのを思い出し、再度マンモグラフィーを受けることが出来ました。石灰化と思われる部分が昨年と比較して長くなっているので、組織検査をすることになりました。

1週間後に知らされた結果は「乳がん」。私は何も考えられなくなりました。一番なりたくなかった乳がん。人生のピリオドが見えた気がしました。

しかし私の場合0期で発見されたため、10年後の生存率は99%と説明を受けました。ただ、病変が複数あったので、

乳房温存手術は出来ませんでした。子供たちは、「おっぱいが無くてもお母さんはお母さん。温泉に行くときも私が守ってあげる。」と言ってくれました。また、主人や両親・兄弟の支えで病気を受け止めることができました。

私は、幸運だったと思っています。なぜなら、乳がんは早期発見で命を落とす可能性が低いがんだったことと、このがんのおかげで、半年毎に造影CT・マンモグラフィーなどの検査をしてもらえるからです。また、早期発見により放射線療法や抗がん剤治療を受ける必要もなく、術後18日で仕事に復帰できたのです。

これから、今までの自分を取り戻すために「乳房再建手術」を受けようと思っています。さらに幸運なことに、昨年、人工乳房による手術が保険適応となりました。半年毎に3回の手術で手術前と変わらない体に変身して、幸運な人生の続きを楽しむ予定です。

私は、自分の体験を通して、どれだけ早期発見が大切かが分かります。だから皆さんも、ぜひ乳がん検診を受けてほしいと思います。

2015年9月 北九州市在住40代女性

参加費
無料

○2015年 10月17日(土) 13:00~15:00(開場12:30)

○KMMビル4F 第4会議室 (北九州市小倉北区浅野2丁目14-1)

対象:北九州市民および近隣の方々約80名 主催/一般財団法人 平成紫川会 共催/北九州市
お問い合わせ:一般財団法人 平成紫川会 TEL.093-511-2058



参加
方法

往復ハガキに①乳がん講座 ②氏名(フリガナ) ③住所 ④年齢 ⑤電話番号をご明記し、下記までご郵送ください。

往復ハガキ1枚につき2名様までお申込みいただけます。その場合は、お二方とも①~⑤の内容をご明記ください。
応募多数の場合は、抽選とさせていただきますのでご了承ください。

2015年10月7日(水)必着

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3丁目2-1 「一般財団法人 平成紫川会 事務局」宛

次回は、

11月8日(日)「ここまで来た! 脳卒中最前線」

場所:小倉記念病院 4F講堂 時間:11:00~12:30
講師:小倉記念病院 病院長 永田 泉 脳神経外科主任部長 石井 晃 脳神経外科部長 松本 省二

詳しくは、ホームページで! 年間スケジュール公開中!

小倉記念病院

検索